製品名 断熱強化型工業炉 (告示品名) 「工業炉機器の一種)

告示対象条項 低炭素投資促進法告示 2項16号

条文 リース信用保険 : 〇

工業炉のうち、炉内部壁が高性能断熱材によって構成されているものに限る。

ESGリース: O

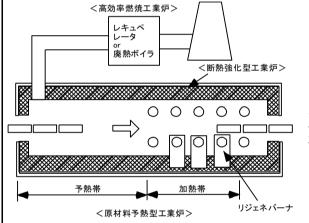
工業炉のうち、新たに炉床から建設するもので、炉底部を除く炉内部壁の面積の80パーセント以上の部分が断熱物質(かさ密度の加重平均値が0.60以下のものに限る。)によって構成されているものに限る。

断熱強化型工業炉とは



製造業で、溶解、加熱、熱処理、乾燥等に使用される工業炉において、炉壁外面からの熱放散による熱効率の悪化を防止する為、炉壁内耐火物として高断熱性の断熱材を使用した炉構造を有する工業炉。

しくみ メリット・特長



「断熱強化型工業炉」:

かさ密度の小さな断熱材を使用することで、断熱性が優れることで、炉体からの放散熱及び耐火物の蓄熱量の削減に繋がる。

三つの要素が複合した例

導入事例



(断熱強化型)バッチ式熱処理設備



(断熱強化型)ローラーハース式熱処理炉



(断熱強化型)炉体移動式熱処理炉



(トレイプッシャ式, ローラハース式)連続浸炭



(メッシュベルト式)連続浸炭焼入炉



(バッチ型)光輝焼鈍炉



(ストレートスルー型)浸炭焼入炉



ノンフレーム浸炭焼入炉/ガス軟窒化炉



真空熱処理炉



真空熱処理炉



真空熱処理炉



真空浸炭炉



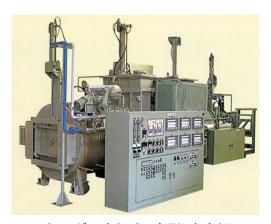
(バッチ式)脱脂焼結炉



(連続式)脱脂焼結炉



(多室型)ホットプレス



(加圧ガス冷却式3室型)真空炉



フレームレス ハイ・シフター





	真空熱処理炉	(蓄熱式)排ガス処理装置
関連工業会	一般社団法人日本工業炉協会	
開発メーカー	株式会社IHI機械システム	中外炉工業株式会社
	オリエンタルエンヂニアリング株式会社	株式会社TOKAI
五十音順	光洋サーモシステム株式会社	東洋炉工業株式会社
	三建産業株式会社	日本ファーネス株式会社
	大同特殊鋼株式会社	
販売価格帯	・□300万円未満 ・□300~1,000万円 (☑1,000~5,000万円 (☑5,000万円超 ・その他(約 万円)	
	炉体からの放散熱を低減するか、燃焼空気を予熱するか、材料を予熱することで燃料が節約でき、それに伴うCO2 排出量も低減できる。	
適正リース期間	8年~12年 (耐用年数10年の工業用設備とした場合)	